

ビジネス科 Business Course



取得可能な資格

全国商業高等学校協会主催
ビジネス計算実務検定
簿記実務検定
ビジネス文書実務検定
商業経済検定
情報処理検定

日本商工会議所主催
簿記検定
 情報処理推進機構主催
ITパスポート試験
 日本全SDGs推進機構主催
SDGsチャレンジ!検定

科目 課題研究 競技会や各種コンテストに出場! 商品開発にも挑戦しています。



①地域の企業等と連携した商品開発

本校ビジネス科では様々な企業との連携による商品開発を積極的に行っています。
 株式会社はかた本舗との連携による炙り鰯や、KOJIMA FOK COFFEEとの連携によるドリップバッグコーヒー、なんば牧場との連携によるジェラートなどの新商品の開発にも取り組んでいます。
 新商品開発実践を通して、商品開発の過程を学ぶとともに、商品開発実践力の向上を目指していきます。



②各種イベントでの販売活動

商品の完成後は、より多くの方々を知っていただけるようPR活動を積極的に行っています。本校オープンスクールや岡山トヨタ児童店での販売など、様々なイベントでの販売を通して、商品をPRしていくとともに、販売実践力も身に付けることができます。



③各種商談イベントへの参加

販売活動だけでなく、商談イベント等にも積極的に参加し、販路拡大や企業連携による新商品開発に繋げていくための活動にも取り組んでいます。令和8年度も参加を予定しており、イベントへの参加を通して様々な方々と企業との繋がりが生まれ、新たな連携へのきっかけとなっていきます。

- 経済系国公立大学や私立大学への進学を目指す
- 事務・販売・技能職などへの就職を目指す



出前講座への参加

中学校への出前講座にも積極的に参加し、ビジネス科の授業を生徒自らが実践していく活動にも取り組んでいます。生徒自ら授業を実践することにより、学習した内容のさらなる理解や発信力、プレゼンテーション能力の向上を目指していきます。

- 礼儀やビジネスマナーを習得
- 各種検定試験合格を目指す
- 日商簿記2級やITパスポートなど高度な資格に挑戦

- 地域と連携し「売れる商品」の開発に挑戦
- 児島地域の観光について学習



検定合格に向けた補習の実施

本校ビジネス科では全商検定を中心とした、各種検定合格に向けた補習にも力を入れており、検定1週間前には基本的に補習を実施しています。生徒自らが検定合格に向けて前向きに取り組むことで、検定合格を目指していくだけでなく、自らのスキルアップも図っていきます。

進路先

香川大学、山口大学、就実大学、岡山理科大学、岡山商科大学、倉敷芸術科学大学、流通科学大学、大阪商業大学、倉敷看護専門学校、中国短期大学、岡山情報ビジネス学院、専門学校岡山ビジネスカレッジ、岡山理容美容専門学校、日本郵便、晋公学生服、カモ井食品工業、サノヤス造船、株式会社ハローズ、オハヨー乳業、JFEスチール株式会社西日本製鉄所、JFE瀬戸内物流株式会社、三井造船特機エンジニアリング、倉敷運輸、山九株式会社東中国支店、丸五、ホテル山桃花、ホテル1・2・3、シーサイドホテル 等



	月	火	水	木	金
1	英語コミュニケーションII	数学A	国語表現	生物基礎	国語表現
2	体育	英語コミュニケーションII	体育	国語表現	数学A
3	財務会計II プログラミング ビジネス法規	総合実践	観光ビジネス	地理総合	課題研究
4	数学実践α 論理・表現I	総合実践	観光ビジネス	財務会計II プログラミング ビジネス法規	課題研究
5	地理総合	課題研究	数学実践α 論理・表現I	英語コミュニケーションII	総合的な探究の時間
6	観光ビジネス	生物基礎	財務会計II プログラミング ビジネス法規	総合実践	LHR

※太字はコースの特色を活かした科目 ※3年生の時間割



プレゼンテーションによる企画提案

プレゼンテーションによる企画提案など様々な発表を通して、プレゼンテーション能力の向上を目指した実践にも取り組んでいます。自らの考えやアイデアをわかりやすく伝えるための手法を学ぶとともに、人前で発表を繰り返し実践していくことによりスキルアップを図っていきます。



地域とのつながりを大切にする「こじまっかんぐ」の取り組みに強く惹かれ、ビジネス科を選びました。また、生徒一人ひとりに寄り添い、丁寧に指導して下さる先生方の存在も大きな魅力でした。高校生活では、友達と切磋琢磨しながら学びを深め、多くの検定に挑戦してきました。ここで得た経験や先生方から学んだ知識を生かし、進学後もさらに専門的な学びを深めたいと考えています。

岩下 統哉さん
 東陽中学校出身